

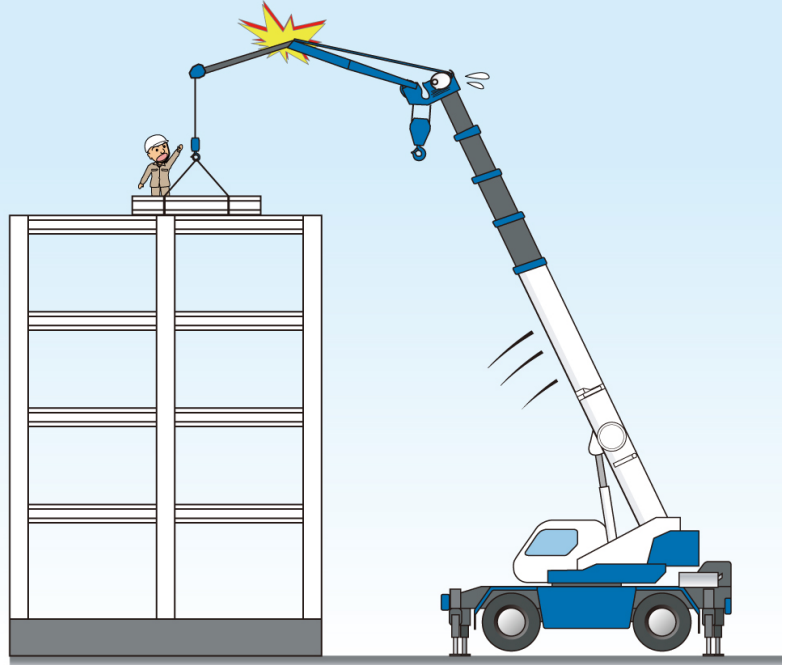
事故事例

過負荷状態でのブーム上げ操作による折損事故

ラフテレーンクレーン

事故発生状況

ウインチ操作にて建物の梁を吊り上げていたところ、過負荷にて巻上げ停止した。
 作業員より、さらに吊り上げの指示を受けたため、ブーム上げ操作で地切りを行なったところ、ジブが折損した。



原因

- ・過負荷状態からブーム上げ操作で荷を吊り上げた。
- ・過負荷停止したにも関わらず、さらに吊り上げ指示をした。

対策

- ・吊り荷の地切りは必ずウインチ操作で行う。
- ・作業を始める前に関係者と十分に作業内容の打ち合わせを行う。



G05012-000

詳細については取扱説明書を参照ください。

○荷を吊り上げるときは、ウインチ操作で地切りを行ってください。ブーム上げやブーム伸長操作による地切りは、機械の損傷や転倒事故の原因になります。

○定格総荷重表に基づき、吊り上げる荷の質量、揚程、積み降ろしの場所、クレーンの設置場所、作業手順、玉掛けの方法など、作業を始める前に作業責任者、玉掛け作業員、合図者などの関係者と十分な打ち合わせを行い、無理な作業はしないでください。